

埼玉県生協連 11 月度まとめと今後の課題

2019 年 12 月 6 日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 埼玉県生協連の生協指導検査結果について

11/29(金)、埼玉県による埼玉県生協連に対する生協指導検査が行われ、5 つの指摘・意見がありました。今後、埼玉県からの結果通知を待って、改善整備報告書を作成し、第 5 回理事会(3 月 12 日)、第 5 回監事会(3 月 4 日)で報告・検討の上で埼玉県に提出する予定です。

(2) 2019 年度第 3 回理事会

11/21(木)、2019 年度第 3 回理事会を開催しました。今回の理事会では冒頭に、2019 年度上期の経営状況、消費税関係、台風 19 号災害関係について交流を行った他、埼玉県生協連 2019 年度上期まとめと下期課題などについて協議を行いました。

(3) 2019 年度第 1 回大学部会

11/13(水)、2019 年度第 1 回大学部会を開催しました。埼玉県生協連からの報告、各大学生協からの上期経営状況と学生委員による活動報告を行った後、会員生協間の連携活動について意見交換を行いました。

(4) 2019 年度役職員研修会

11/21(木)、浦和コミュニティセンターにて開催し 7 生協 29 人が参加しました。「生協が『生涯を通じたお役立ち』をはたすために」と題して、日本生協連福祉事業推進本部部長の山際淳さんより生協福祉事業の中長期戦略中間報告についてお話しいただきました。参加者からは、県内生協の連携を具体的に考える必要性を認識したなど、感想がありました。※別紙 1

(5) 2019 彩の国食と農林業ドリームフェスタ

11/16(土)-17(日)に開催された 2019 彩の国 食と農林業ドリームフェスタに、協同組合間連携の一環として、4 会員生協と埼玉県生協連が出展しました。今年度は 4 会員生協と埼玉県生協連、フードバンク埼玉の 6 つのテントを一体化する企画としてクイズスタンプラリーを実施し、520 人が参加しました。全体の参加者は 2 日間で 51,000 人でした。※別紙 2

(6) 埼玉県と第 55 回埼玉県消費者大会実行委員会の懇談

11/28(木)、埼玉教育会館で埼玉県 22 人、実行委員団体 14 団体 20 人が出席し、開催しました。消費者大会で確認された埼玉県への要請書に基づき、特に重点とした 17 項目について県からの回答と実行委員会団体から発言を行いました。時間配分等に問題があり、次年度以降の進め方について検討します。

2. 分野の取り組み状況

(1) 食とくらしに関する取り組み

- ① 埼玉県生協連と医療生協さいたま共催のヘルスチャレンジ 2019 の取り組みが会員生協で行われています。11 月末現在、報告が約 700 人から寄せられています。
- ② 10 月 25 日(金)～11 月 26 日(火)に県内 6 会場にて消費者被害防止サポーターフォローアップ研修を開催し、合計 135 人が参加しました。研修では最新の消費者被害の手口や消費生活センターの役割・機能を学びました。また、午後からはサポーター交流会を開催し、合計 116 人が参加。手作りの「啓発かるた」の活用やサポーターの活動内容を交流しました。※別紙 3

- ③ 適格消費者団体の取り組み（差止および被害回復）では、現在 1 件の訴訟が継続中です。書面による差止請求 0 件（累計 2 件）、申入れ 0 件（6 件）、お問合せ対応は 3 件（15 件）、検討中 8 件でした。被害回復の取り組みは、申入れ 0 件（1 件）、お問合せ 0 件（1 件）、検討中 6 件でした。

差し止め 訴訟	ディー・エヌ・エー	第 10 回期日が、2020 年 2 月 5 日（水）13 時 15 分さいたま地裁で行われます。判決言い渡しになります。
------------	-----------	---

※事業者への対応ステップ・・・お問合せ→申入れ→書面による差止請求(41 条書面)→訴訟

(2) 平和・国際支援に関する取り組み

- ① 11/6(水)、第 13 回ヒバクシャ国際署名埼玉連絡会が開催され、各団体の署名の取り組みの交流や「ヒバクシャと出会うカフェ」の具体化について話し合いを行いました。

(3) 広報・コミュニケーション

- ① 情報 11 月号を発行、12 月号・1 月号、写真ニュース冬号の原稿依頼を行いました。
② ホームページの改修作業を行い、トップページおよび会員ページの掲載項目を整理しました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

- ① 11/13(水)、埼玉県地球温暖化の検討に関する専門委員会が行われ、大久保常務理事が参加しました。
② 11/22(金)、埼玉県環境審議会が行われ、吉川会長理事が参加しました。審議会では次期埼玉県環境基本計画作成に向けた論議が行われています。

(2) 埼玉消団連

- ① 第 55 回埼玉県消費者大会第 7 回実行委員会を開催し、消費者大会の振り返りと、第 56 回消費者大会のすすめ方について話し合い、例年より 1 か月早く 2 月に実行委員会への参加をよびかけ、3 月から第 1 回実行委員会をスタートすることを決めました。また、正副実行委員長の体制について確認しました。
② 県内消費者団体地区別研修会の日程および会場を確定、プラスチック問題について学ぶこととし、消費者大会分科会で講演いただいた（一社）JEAN による講演とワークショップを行います。今後、消費者団体に案内していきます。※別紙 4

(3) 諸団体

- ① 11/1(金)、JA 埼玉県中央会が主催する TAC パワーアップ埼玉県大会が行われ、大久保常務理事が参加しました。また、審査委員として吉川会長理事が事前審査に参加しました。
② 埼玉県協同組合間提携推進協議会の代表者会開催に向けて、JA 埼玉県中央会と事務局による打合せを実施しました。
③ 10 月度に引き続き、彩の国会議が被災地での情報交換会を開催した他、定例会を開催しました。今後は訓練を目的とした定例会が行われる予定です。

4. 今後の課題

- ・ 会員生協から多くの方に参加いただけるように、各生協の次年度日程を参考にしながら、埼玉県生協連の取り組み日程を作成します。
- ・ 1/17(金)に浦和コミュニティセンター第 15 集会室で行う助け合い活動交流会の準備を進めます。当日は、それぞれの助け合い活動の仕組みを知ること、活動の交流を中心に行います。

- 第2回組合員学習会の日程・会場・テーマが決まりました。2/28(金)の10時～11時50分、浦和コミュニティセンター第15集会室で「SDGsの国内展開とプラスチック問題(仮)」と題して、国立環境研究所の田崎智宏さんを講師に行います。
- 埼玉県食品安全課との懇談は1/30(木)に開催予定、関東農政局との懇談は3月中旬に30人規模で調整中です。確定次第、消費者団体および会員生協に参加を呼びかけます。
- 情報12月号・新年号および写真ニュース冬号の制作の準備を進めます。
- 県連ホームページの改修版を本アップし、会員ページ運用をスタートします。
- 県議会会派懇談において、生協の認知度アップを図るとともに地域を豊かにするための意見交換を行います。今回懇談を行うのは、埼玉県議会自由民主党議員団、無所属県民会議、埼玉民主フォーラム、埼玉県議会公明党議員団、日本共産党埼玉県議会議員団、無所属改革の会の6会派です。
- 2020年新春賀詞交換会の開催に向けて、準備を進めます。
- 埼玉消費者被害をなくす会では、消費者被害の情報収集のために1/28に消費者トラブル110番を実施するための準備を進めています。今後、会員生協への広報の依頼などを行う予定です。※別紙5

2019 年度 役職員研修会報告

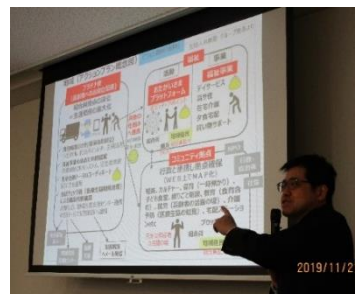
11 月 21 日 埼玉県生協連

1. 報告の趣旨

- (1) 役職員研修会は、生協の事業、組織運営等、重要な政策テーマについて学び、深めることを目的に開催しており、今年は「生協が『生涯を通じたお役立ち』をはたすために」と題して、生協福祉事業中長期戦略検討委員会の中間報告について学習しました。
- (2) 組合員をはじめ、福祉事業に関わる職員、県内生協役員など、さまざまな立場で福祉事業の今後について学んだことで、連携して一緒に実現できることがあるのではとの感想も出されました。

2. 報告の概要

- (1) 日時 2019 年 11 月 21 日（木）13 時 30 分～15 時 30 分
会場 浦和コミュニティセンター第 13 集会室
参加 7 生協 29 人（事務局含む）
講師 日本生協連福祉事業推進本部部長 山際淳さん
- (2) はじめに、県連常務理事の大山克己さんより、今回の役職員研修会の目的についてお話ししました。
- (3) 次に「生協福祉事業中長期戦略検討委員会の中間報告について、講師の山際さんにお話しいただきました。
- (4) 質疑応答を行い、講演についての理解を深めました。



3. 参加者の感想

- ・ 介護保険事業がスタートするとき、購買と医療の協同について議論になりましたが、いよいよ時代は協同組合のあり方を求めているということでしょうか。超高齢社会への対応に力を出し合えないと事業としても成り立たないと思います。福井の子どもサポーター、いいですね。
- ・ 福井県民生協の例のような多世代多文化交流の場を地域にどう作っていくのか。
- ・ 購買事業の利用層の変化についてはおさらいできた。生協のブランド化と介護サービスのブランド化をともに進めていくこと、黒字へのこだわり、経営管理の精度を上げることが生協に不足している。
- ・ 小規模多機能の事業の損益分岐点は参考になりました。
- ・ 人口減少の中で一つの場所にいろんな機能があるのいいと聞いて、自分が何となく 1 カ所にいろいろあったらいいなあとと思っているのが外れていないことだったんだと思えました。生協全体として、何がどのようにすすめられるのかは見えませんが、自分の置かれた場所で（草加）医療生協の組合員さんとはじめたサロンを継続して楽しく続けていきたいと思っています。（生活クラブ生協）
- ・ 改めて多分野の「生協」の「意義」と「連携」について考える機会となりました。

4. 今後に向けて

今回の役職員研修会を受けて、「生協が『生涯を通じたお役立ち』をはたすために」それぞれの立場で何ができるか、また県内生協が連携して何ができるかを考える場を持ち、このテーマを深めていくことを検討します。



2019 彩の国 食と農林業ドリームフェスタ出展報告

2019年11月22日 埼玉県生協連

1. 報告の趣旨

- (1) 11月16・17日に開催された2019 彩の国 食と農林業ドリームフェスタに、協同組合間連携の一環として、4会員生協と埼玉県生協連が出展しました。会場となったまつばら綾瀬川公園には2日間で51,000人が訪れました。
- (2) 今年度は4会員生協と埼玉県生協連、フードバンク埼玉の6つのテントを一体化する企画として、クイズスタンプラリーを実施し、520人が参加しました。
- (3) 協同組合間連携の場として、次年度も出展する予定です。今年度の振り返りを行い、次年度のドリームフェスタに活かします。

2. 報告の内容

- (1) 生協関係の一例に並んだ6つのテントでは、食育をテーマにした野菜釣りゲーム、握力測定と健康チェックなど各生協が工夫を凝らした活動紹介を行いました。
- (2) クイズスタンプラリーでは、埼玉県生協連テントをゴールに5つのテントを周る流を作ることができ、生協やフードバンクの活動を知る機会となりました。
- (3) 5つのテントを周った参加者からは「生協と言っても1つではなく、埼玉には多くの生協があることがわかりました」「フードバンクと言う名前は知っていても、具体的に何をしているのかは知りませんでした。お話しが聞けて良かった」などの感想が寄せられました。



コープみらい



医療生協さいたま



パルシステム埼玉



生活クラブ生協



フードバンク埼玉



埼玉県生協連

3. 次年度に向けて

今回実施したクイズスタンプラリーは、生協関係のテントを一体化させることが出来ました。クイズの内容をテントの活動紹介と連動させるなど、内容についてはふりかえりを行い、検討を行います。

2019 年度

第 1 次ご案内

県内消費者団体地区別研修会



この間、埼玉県委託事業として、年間 2 回の県内消費者団体の研修会をおこなってきました。今年も、県内 4 会場で研修会をおこないます。消費者大会環境分科会でも学んだプラスチック問題の現状を学び、今私たちがしなければいけないことを考えます。また、各団体の取り組みを交流し、今後の活動に活かしていただけるようにします。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

研修 講演

13 時 30 分～15 時 20 分

プラスチックごみの現状を学ぶ

～持続可能な社会をこどもたちに～（仮）

講師：（一社）JEAN 小島あずささん
吉野美子さん

（一社）JEAN は、漂着ごみ・散乱ごみの調査やクリーンアップを通じて海や川の環境保全を行っている非営利の環境 NGO です

15 時 25 分～16 時 活動交流

会場は 4 会場です お近くの会場にご参加ください

各会場とも、13 時受付開始、13 時 30 分～16 時までの開催です

1 月 20 日（月）

熊谷会場

熊谷市男女共同参画推進センター

1 月 28 日（火）

春日部会場

コープみらい コーププラザ春日部

2 月 7 日（金）

上尾会場

東武バンケットホール上尾

2 月 10 日（月）

川越会場

東上パールビルディング

※お申込・お問い合わせ 埼玉県消費者団体連絡会 事務局 清水桂（9 時～17 時 土日祝休）

電話 048-844-8971 FAX 048-844-8973

会場案内図

熊谷会場 熊谷市男女共同参画推進センター・ハートピア 会議室



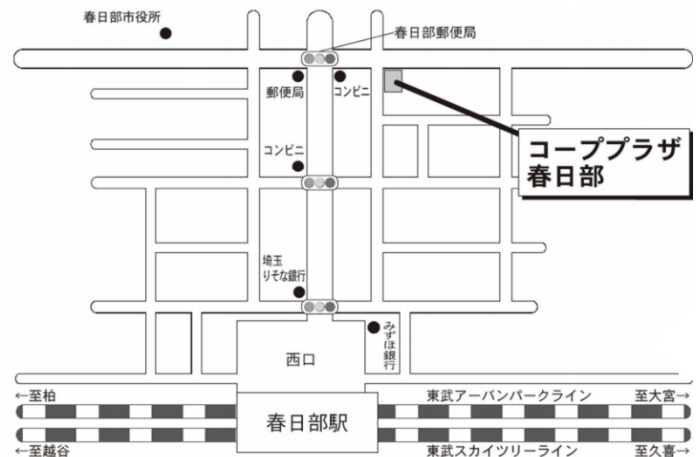
熊谷市筑波3丁目 202番地
ティアラ21 4階

春日部会場

コープみらい

コーププラザ春日部

東武春日部駅下車 西口より徒歩7分



上尾会場

東武バンケットホール上尾

埼玉県上尾市宮本町 2-1

アリコベールサロン館 4階

JR 高崎線上尾駅東口徒歩1分



川越会場

東上パールビルヂング

JR・東武東上線川越駅西口から徒歩約1分
西口歩行者用デッキ手前階段を降り、右側へ。横断歩道を渡った三井生命ビル（1階が三越）の隣のビル（1階が武蔵野銀行）



埼玉県受託事業報告(11月度)

2019年11月29日
埼玉消費者被害をなくす会

1.消費者被害防止サポーター活動推進事業(サポーター登録累計811人)

(1)消費者被害防止サポーター養成講座

2019年度サポーター養成講座の開催計画は、12月5日蓮田市、1月22日横瀬町、1月24日小川町、1月27日医療生協さいたま西協同病院、2月24日鳩山町での開催が確定しました。

引き続き、開催申し込みのあった小鹿野町、行田市の開催日程の確定と、受講者募集の広報調整を進めます。また、宮代町からの要請を受け、11月19日に高齢者対象のみやしろ大学にて「地域の消費者被害を防ぐには」をテーマに、なくす会からの講義と宮代町のサポーター4人による消費者被害の手口に関する寸劇を実施し、173人が受講しました。

(2)福祉見守り担当者講座

福祉見守り担当者講座は、11月16日(土)鶴ヶ島市役所にて開催し、自治会関係者、民生委員、ケアマネージャー、消防署員、介護事業所職員、生協職員、地域包括支援センター、健康福祉部高齢者福祉課など62人が受講しました。

(3)フォローアップ研修・交流会、全体研修会・全体交流会

第2回サポーターフォローアップ研修は「最新の消費者被害の手口を知り、消費生活センターへつなぐ」をテーマに開催し、また、交流会はサポーターが作成した28首の「啓発カルタ」の活用と、サポーター同士の啓発活動の交流を目的に開催し、11月8日越谷会場23人、11月12日春日部会場18人、11月20日川越会場18人、11月26日 With You さいたま会場に30人が参加しました。



2.高齢者等見守り促進事業(訪問計画県内63市町村／11月29日までに23市・14町・1村を訪問)

11月6日久喜市、19日上里町、本庄市、宮代町、27日幸手市、杉戸町、28日東秩父村、ときがわ町を訪問し、消費者被害サポーターの養成や連携、消費者安全確保協議会についての状況把握と提案を行いました。

3.インターネット適正広告推進事業

(1)啓発事業および監視事業

インターネット適正広告推進事業は、インターネット広告監視9月分の県への届出を踏まえ、県から指示のあった19事業者に対し11月18日に啓発メールを配信しました。

また、11月分の広告監視は、「健康補助食品」「温泉施設」「美容商品」「衛生用品」「おせち」をテーマとして1,003件を検索・点検しました。この中から、不当表示と思われる48件の表示内容について担当弁護士の精査を経て、12月5日に埼玉県へ報告する予定です。

4.今後の課題

- ①1月～2月のサポーター養成講座開催準備
- ②第2回全体研修、交流会の案内と当日運営の準備
- ③12月・1月度市町村訪問計画の確定と訪問推進
- ④サポーターニュース第14号の発行

2019 年度 埼玉県生協連 11 月度の活動日誌

月日	会議・行事名称（主な議題・活動内容など）
11/1	TAC パワーアップ埼玉県大会(大久保) 埼玉医療生活協同組合との懇談(吉川・加藤)
11/5	地方消費者行政の充実・強化を考える 2019 シンポジウム(吉川・大久保・清水勤)
11/6	第 13 回ヒバクシャ国際署名埼玉連絡会(吉川・大久保・加藤) こども食堂フォーラム(大久保・清水桂)
11/7	フードバンク埼玉理事会・運営委員会(吉川・清水桂)
11/8	第 2 回消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・交流会越谷会場(青木)
11/11	埼玉消費者被害をなくす会第 5 回活動委員会(清水勤・田中) ゲノム編集育種を考えるネットワーク学習会(清水桂)
11/12	第 2 回消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・交流会春日部会場(青木)
11/13	第 1 回大学部会(吉川・加藤) 埼玉県地球温暖化の検討に関する専門委員会(大久保) 日本生協連環境トップセミナー(吉川・大久保)
11/14	第 2 回常務理事会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・青木・加藤)
11/15	第 3 回監事会(加藤)※懇談時 吉川
11/16	彩の国食と農林業ドリームフェスタ(吉川・清水桂・青木・加藤) 福祉見守り担当者講座鶴ヶ島会場
11/17	彩の国食と農林業ドリームフェスタ(大久保・清水勤・加藤)
11/19	福祉見守り担当者講座宮代大学会場(青木) 中央労働金庫との懇談(吉川・加藤)
11/20	埼玉県消費者団体連絡会幹事会(吉川・大久保・清水桂) 第 2 回消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・交流会川越会場(青木)
11/21	第 3 回理事会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・青木・加藤) 埼玉県生協役職員研修会(清水桂・清水勤・加藤) 千葉県生活協同組合連合会創立 70 周年記念講演・記念祝賀会(吉川・大久保)
11/22	埼玉県環境審議会(吉川) 包括的連携協定締結企業等と埼玉県とのテーマ別情報交換会(清水桂) 埼玉消費者被害をなくす会第 2 回理事会(吉川・清水勤・田中) 埼玉消費者被害をなくす会 11 月検討委員会(吉川・清水勤・田中) コープデリ連合会防犯・防火・防災会議(オブザーバー参加 加藤)
11/26	中央地連第 3 回運営委員会(吉川・大久保) 第 3 回県連活動推進会議(吉川) フードバンク埼玉事務局会(清水桂) 第 2 回消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・交流会さいたま会場(大久保・青木)
11/27	埼玉県ユニセフ協会理事会・評議員会(吉川) 埼玉県労働者福祉協議会第 6 回理事会(吉川)
11/28	第 55 回埼玉県消費者大会第 7 回実行委員会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・田中・加藤) 埼玉県と第 55 回埼玉県消費者大会実行委員会との懇談(吉川・大久保・清水桂・清水勤・加藤)
11/29	埼玉県による消費生活協同組合指導検査(吉川・加藤) 中央地連地域社会づくり交流会(大久保) くらしのたすけあいの会ミニハート学習会(清水桂) 生協総合研究所創立 30 周年記念講演・レセプション(大久保・清水勤) 特定消費者団体 3 団体意見交流会(清水勤)

2019 年度 埼玉県生協連 12 月度の活動予定

月日	会議・行事名称（主な議題・活動内容など）
12/2	中央地連 MCA 無線訓練 埼玉消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会
12/3	平和のための埼玉の戦争展常任委員会
12/4	埼玉母親大会連絡会常任委員会
12/5	消費者被害防止サポーター養成講座蓮田会場
12/9	第 6 回地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議
12/10	日本化学工業協会消費者対話集会
12/11	埼玉県議会自由民主党議員団との懇談 平和・市民 5 団体懇談会 さよなら原発埼玉県民集会第 5 回実行委員会 消費者被害防止サポーターフォローアップ研修・交流会飯能会場
12/12	組合員活動交流会 第 3 回活動委員会
12/13	中央地連大規模災害対策協議会都県連交流会 埼玉消費者被害をなくす会第 6 回活動委員会 地域見守りネットワーク推進講座 全国消費者大会第 3 回実行委員会 全国消費者団体連絡会理事会・運営委員会 日本弁護士連合会と適格消費者団体との懇談会
12/14	埼玉県労働者福祉協議会総会 彩の国会議第 2 回定例会
12/17	埼玉県協同組合間提携推進協議会代表者会
12/18	埼玉県議会公明党議員団との懇談
12/19	日本共産党埼玉県議会議員団との懇談 埼玉県消費者団体連絡会幹事会 埼玉消費者被害をなくす会 12 月検討委員会
12/20	コープデリ連合会防災・防犯・防火会議
12/22	ユニセフ ハンドインハンド募金活動大宮駅会場
12/26	第 3 回常務理事会